

防災意識アンケート

北海道胆振東部地震

その時、子どもたちは・・・

9月6日未明に北海道胆振地方で大規模な地震（最大震度7、函館市は震度5弱）が発生し、北海道全体が停電、いわゆる「ブラックアウト」状態に追い込まれました。そんな中、東山小のみんなはどのように過ごしたのでしょうか。緊急アンケートです。

6日当日は平日の木曜日。朝6時前に学校からのお知らせメールが届きました。突然の臨時休校、そして翌日7日も休校となりました。当日と翌日7日、家に大人はいたのでしょうか。質問をしたところ、大半のご家庭は大人がいたと答えています。しかし、約15%のご家庭は大人がいなかつたと回答しています。

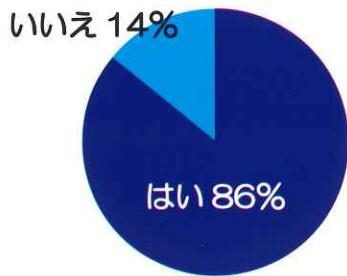
では、大人がいなかつたご家庭のお子様はどうにしていたのでしょうか。ほとんどのご家庭は祖父母に預けたという回答が多い中、母親の職場へ一緒に連れて行ったり、年が上の兄弟がいるご家庭は一緒に留守番、高学年の中には一人で留守番というご家庭もありました。

低学年の保護者からは「初めての停電で『どうして電気がつかないの』など、色々質問をうけた。・風間は家で過ごし、夜は星を見に散歩に行った。・遊びをした。

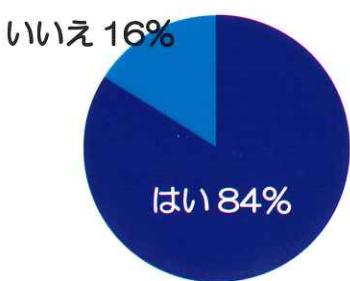
高学年の保護者からは「キャンプのように過ごした。外出は一切せず、TVのない生活を体験し、本などを読んで過ごした。」

震災後、「非常食の準備や防災グッズの準備をした」、「懐中電灯をすぐ手の届くところにおくようにした」などの回答がありました。が、震災が冬に起こることを考えて、「ポータブルストーブを買った（買う予定）」というご家庭も多くありました。

- ・ たりいを使って、一緒に洗濯をした。
- ・ など、普段あまりしないような、体験をしたようです。



1. 臨時休校になり6日当日大人は家にいましたか



2. 翌日7日は大人は家にいましたか



3. 大人が不在だったご家庭はお子様をどうされましたか

- ・ 防災について話した。
- ・ 外出は一切せず、TVのない生活を体験し、本などを読んで過ごした。
- ・ キャンプのようになど、普段あまりしないような、体験をした。
- ・ 初めての停電で「どうして電気がつかないの」など、色々質問をうけた。
- ・ 風間は家で過ごし、夜は星を見に散歩に行った。
- ・ 役遊びをした。

地震のときに必要なものを家人の人と相談しながら用意しておこう



東山小学校の校区内の停電はいつ頃復旧したのでしょうか。調査をしたところ、前日の雷もあり、停電が長かった地域もあつたようです。

からない災害について、日頃からの準備が大切だということがわかるきっかけになったのではありますか。

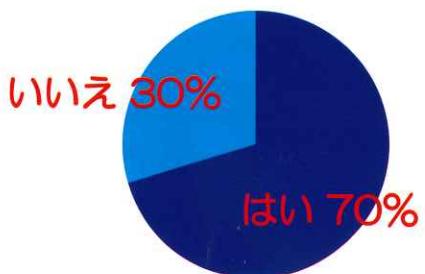
防災について

- 6日夜復旧
 - ・東山1丁目
 - ・東山2丁目の一部
- 7日午前中
 - ・山の手1丁目
 - ・山の手2丁目
 - ・山の手3丁目
 - ・東山2丁目の一部
 - ・東山3丁目
 - ・東山町
 - ・本通4丁目
 - ・鍛冶1・2丁目の一部
 - ・鍛冶1丁目の一部
 - ・鍛冶2丁目の一部
 - ・7日昼過ぎ

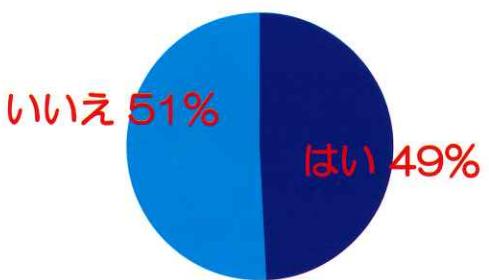
震災後、防災についても質問をしたところ、70%の方が気を付けていると答えたのに対し、災害時の備えがあつたと答えた方は半数の49%でした。実際に備えがあるご家庭は約半分だったことがわかります。震災当日はスーパーなどに、食べ物や日用品などを買い求める長い行列ができていきました。

ガソリンスタンドも営業しているところが少なく、営業していくもの1時間以上も並び、給油制限もあります。

今後に備え、簡単ではありますが、イラストで災害時の備えや注意点をまとめましたので、参考にしていただければ幸いです。



4. 防災について気を付けていますか



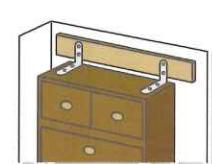
5. 災害時の備えはありましたか。



家の中とじこめられないように



物やわれたガラスなど



家具が倒れないように



家の人と確認しておこう

! 通学路の安全をチェックしておこう



落ちてきそうなもの



倒れてきそうなもの



道をふさぎそうなもの



避難する場所

地震がおきたあとの待ち合わせ場所

地震がおきたあとの連絡方法

学芸発表会

諦めず頑張り咲かせよう感動の花☆

2018.10.27

